

第 5 回 iPS 細胞研究 WG（非公開部分）議事概要（案）

平成 20 年 4 月 30 日

iPS 細胞研究 WG

1. 産業化の促進に向けた取り組み

- ・企業の研究者への iPS 細胞の配布の促進について議論された。
- ・京都大学より、民間企業との共同研究契約の検討状況、個人情報保護について説明。
- ・iPS 細胞の一括管理と新規医薬品成分などの二次的特許の取り扱いについて議論された。
- ・産業化の促進に向けた取り組みについて今後も議論していくこととされた。

2. 包括的な研究組織を築くための方策

- ・若手研究者を京都大学 iPS センターに物理的に集結させる研究体制。
 - ・文部科学省による拠点ネットワーク。
(今後、経済産業省、厚生労働省の公的研究機関の研究者への拡大)
 - ・個人ベースのネットワーク。
- 以上 3 つの形態があり、それらは互いに排除するものではないということが議論された。
- ・上記のどこにも属さない研究者の参加の道を確保する方策について議論された。
 - ・包括的な研究組織を築くための方策について今後も議論していくこととされた。

3. iPS 細胞研究に対する国の支援の在り方

- ・今後の課題として、検討を行っていくことを確認。

4. iPS 細胞研究等の今後の方向性

- ・基礎研究における考慮すべき論点について議論された。
- ・応用研究における考慮すべき論点について議論された。
- ・iPS 細胞研究等の方向性について今後も議論していくこととされた。